

FITNESS PRO. ALINCO

カウボーイプロエイト AF7000

取扱説明書



安全にご使用していただくために

取扱説明書をよくお読みいただき、内容を十分理解された上でご使用ください。

● 改良のため、デザイン・仕様を一部変更している場合があります。ご了承ください。

ご使用前に必ずお読みください

この度は、カウボーイプロエイト「AF7000」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

この取扱説明書は、本製品の設置と使用上の注意及び警告事項について詳しく記載しています。

本製品をご使用になる前には、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう、記載内容にしたがって正しくお使いください。また、お読みになった後も、必要な時にいつでも調べられるよう、すぐに取り出せる場所へ大切に保管してください。尚、本製品のご使用制限は体重100kg以下・連続使用時間15分までとなります。

● 無断の複製は固く禁じます。

INDEX

安全のため
必ず守っていただくこと
警告・注意事項

各部の名称

設置のしかた
あぶみの取り付け
・高さ調節

乗り方

基本姿勢

運動の始め方

運動効果と手足の位置

お手入れ方法・
故障かな？と思ったら
定格・仕様

⚠ 本製品のご使用は、注意を怠ると大変危険です！

家庭で行うトレーニングは、ちょっとした不注意で大きな事故につながります。
本書に記載されている内容を守り、自己の責任のもとでトレーニングを行ってください。
お客様の不注意によるいかなる事故も、弊社としましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

安全のため必ず守っていただくこと
警告・注意事項

警告・注意

安全のために、必ずお守りください。

取扱説明書の警告及び注意内容は、危険の度合によって次の2段階に分けています。
表記されている内容をよく理解していただき、取扱説明書に従った使用法で点検・運動を行ってください。



警告

記載されている内容を守らなければ、死亡や傷害事故が生じる危険のあることを示します。



注意

記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れのあることを示します。

・破損したままで使用しますと、傷害事故の原因になります。

本書記載の警告及び注意事項を遵守されずにご使用されて生じたいかなる事故につきましても、弊社としましては、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。また、本書記載の警告及び注意事項に該当すると思われる場合は本製品の組立及びご使用はせず、ただちにサービスセンターへお問い合わせください。

●また、各ページには安全にご使用いただくための注意点も表記しております。よくお読みいただき、書かれている内容を十分ご理解の上、ご使用ください。

使用前の警告事項



警告

1. 本製品は家庭用の乗馬フィットネス機器です。
学校・スポーツジム等、不特定多数の利用者によって使用されるものではありません。また、運動以外の目的では使用しないでください。
2. 本製品は日本国内でのみお使いください。
3. 本製品の使用は健康な方を対象としています。
次に該当する方は本製品を使用しないでください。
 - 脚部に静脈りゅう等の重度の血行障害や血栓症等のある方
 - 医師が使用を不適当と認めた方次に該当する方は必ず医師に相談の上、ご使用ください。
 - 医師の治療を受けている方や、特に身体の異常を感じている方
 - 知覚障害のある方
 - 妊娠している、または妊娠の疑いのある方
 - 皮膚疾患のある方
 - 血行障害、血管障害など循環器に障害をお持ちの方
 - 骨粗しょう症など骨に異常のある方
 - 心臓に障害のある方
 - ペースメーカー等の体内植込型医療電子機器を使用している方
 - 呼吸器障害をお持ちの方
 - 高血圧症の方
 - 内臓疾患（胃炎、肝炎、腸炎）等の急性症状のある方

- 悪性の腫瘍のある方
- リウマチ症、痛風、変形性関節炎等の方
- 過去の事故や疾病等により背骨に異常のある方や背骨が曲がっている方
- 腰痛（椎間板ヘルニア、脊椎すべり症、脊椎分離症等）のある方
- 脚、腰、首、手にしびれのある方
- リハビリテーション目的で使用する方

上記以外に身体に異常を感じている時

4. 小学生以下及び一人での運動に不安を感じている方、または他者から見てそう感じられる方が使用される場合、リハビリテーションでの目的で使用する場合は、成人（健康者）の方の介添えの上、ご使用ください。また、5才以下の乳幼児やペットのいる場所でのトレーニングはお止めください。
5. 本製品の使用体重制限は最大100kgです。体重100kgを超える方はご使用にならないでください。ご使用中、機器が破損する恐れがあり、重大な事故を引き起こす原因になります。
6. シートに乗ったとき足が床に着かない方は、必ず成人の介添え人を付け、不慮の事故などにも対応できるようにしてから、ご使用ください。
7. 本製品の連続使用耐久時間は最高15分です。
連続使用されますと、モーターなど駆動部分の耐久性が低下すると共に、同じ動作の繰り返しとなりますので、使用者の腰への負担が大きくなります。目安として、15分連続使用された場合には約1時間は休ませるようにしてください。
8. この取扱説明書及び保証書は、大切に保管されますようお願いいたします。紛失された場合、再発行はお受けし兼ねることがあります。

設置時の警告・注意事項

！ 警告

1. 安全にご使用いただくため、ご使用前には製品にひび割れ、変形、破損、部品の脱落などがないかその都度ご確認ください。
2. 安全のため、設置の際は、必ず軍手等を着用して、大人2人以上で行ってください。
3. 本製品をご自分で改造もしくは、付加及び部品を取り外した状態で使用された場合、重大な事故を起こす恐れがありますので絶対にしないでください。

！ 注意

1. 設置の際は十分な場所を確保し、敷物を敷くなどして床や既存の家具に傷が付かないよう、注意して行ってください。
2. 設置作業中、カッターナイフなどの刃物や工具を使用する場合は、取り扱いに十分ご注意ください。
3. 設置完了後、大きなグラつきやガタがないか十分にご確認ください。

使用中の警告・注意事項

！ 警告

1. 本製品への巻き込みを防ぐため、運動中は身体のサイズにあった運動着を着用し、(ゆったりと余裕のありすぎる衣服は避けてください。)厚手のソックスかゴム底またはスポンジゴム底の運動靴(ランニングシューズ、トレーニングシューズ)をはいてご使用ください。
2. 使用中、周囲の人が使用者、及び本製品を押したり引いたりする行為は、安全性を損ない重大な事故を起こす恐れがありますので決してしないでください。
3. 駆動中は、駆動部に決して指などで直接触れないでください。重大な事故を引き起こす恐れがあり大変危険です。
4. 安全のため、ピンやボールペン等をポケットに入れたり、衣服に付けたままでの運動は絶対にしないでください。
5. 安全のため、本製品を脚立や踏台等のかわりに使用しないでください。
6. ご使用になる前には十分な準備運動を行い、体をほぐしてください。また、運動後も同様に体をほぐしてください。いきなりトレーニングされますと筋肉等に損傷を及ぼす原因になります。
7. 本製品は1人用です。同時に2人以上でご使用にならないでください。

8. 安全のため、使用中以外でも機器の駆動部分に手、指などを入れたりせず、また物や動物、特に乳幼児等取扱説明書が理解できない方が本製品に近づかないように十分注意してください。
9. 運動は少し疲れる程度の運動量を毎日継続して行うのが良く、無理な運動は筋肉を傷めるばかりか、運動効果も少なくなります。
10. 本体の脚部が浮き上がるなど無理な乗り方、また、立ったまま使用しないでください。事故やケガを起こす恐れがあります。
11. 本製品の動作中に飛び乗ったり、飛び降りたりしないでください。
12. 下記のような症状が出た時は、運動を中止してください。(めまい、ふらつき、冷や汗、顔面蒼白、失神、嘔吐、心拍の乱れ、動悸、胸の圧迫感、けいれん、関節・筋肉の痛み、骨折、その他心身の異常)
13. 健康のため、食直後は運動を避けてください。また、飲食・喫煙をしながらや飲酒後の運動は行わないでください。
14. 保護者の方は幼児等が本製品を遊具として使用しないよう十分ご注意ください。
15. 各部を操作する時、また運動中は、手指を挟まないように注意してください。
16. 事故・破損の原因となりますので、操作部や本体ケース・足力バーに身体を寄りかけたり、腰をかけたりしないでください。
17. 本製品をご使用の方に対して、特にご注意ください内容をラベルにして貼っています。警告ラベルをはがしたり傷つけたりしないでください。
18. 事故・破損の原因となりますので、弊社指定の修理技術者以外の方は、操作部や本体ケース・足力バー内などを分解したり、改造・修理は絶対にしないでください。
19. 幼児や、取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない方がお一人で機器に触れ、誤作動をしないように十分注意してください。誤った操作は事故の原因となります。
20. ボタン操作が確実に行えない方、または身体の状況などの変化によってボタン操作が確実に行えなくなると思われる方には、操作をさせないでください。誤った操作は事故の原因となります。
21. 乗り降りの際にはあぶみやたづな、安全キーなどに足などを引っ掛けないように、また、機器を破損させないようにご注意ください。
22. ご購入の際、または使用停止後、本製品は少し傾いています。構造上発生するもので、機能等に影響はありません。
23. 無理な乗り方、降り方をすると本体が浮き上がったたり、横転する可能性があります。危険ですので、お止めください。

警告・注意

⚠ 注意

1. 本製品は必ず屋内でご使用ください。屋外や倉庫、ベランダや軒下などのチリやホコリ、砂などの多い場所では使用しないでください。サビや傷み・故障の原因になります。
2. 本製品は水平な床の上に設置し、**使用中及び機械の移動の際にも必ず床面を保護するため、付属の保護マットか不燃性のマット等をご使用ください。**特にたたみの上ではご使用にならないでください。たたみに損傷を与えます。
3. 運動中に身体を壁や柱などにぶつけないよう、広い場所でお使いください。
4. 体力の衰えのある方、体力に不安のある方、本製品をはじめてご使用になる方は、運動に慣れるまで速度1～2で始めてください。守られない場合、身体に無理な負荷をかけすぎ痛める恐れがあります。
5. 日頃から運動をしていない人は、いきなり激しい運動をしないでください。身体に負荷をかけすぎて健康を害する恐れがあります。
6. 肌の弱い人やうっ血しやすい人は、無理のない速度で運動をはじめてください。無理な運動はすり傷や火傷、うっ血の原因になります。
7. 保護マットは製品の材質上、開封時に臭いがしますが人体に影響はございません。また、この臭いは袋から出して2～3日で臭わなくなりますので、予めご了承ください。

電気機器の警告事項

⚠ 警告

1. 本製品をテレビやラジオの近くでご使用されますと、テレビの画像やラジオの音声にノイズ(雑音)が入ります。その際には、テレビやラジオ又はそれらのアンテナから離れた場所へ移動させてください。
2. 電源コードを本製品の下などに挟まないように設置してください。故障や感電・漏電・発火の原因になります。
3. 電源は1つのコンセントから取ってください。複数の配線をつなげたタコ足配線はおやめください。
4. 使用されないときや、雷が鳴り出したとき、お手入れをされるときには電源プラグをコンセントから抜いてください。故障や感電・漏電・発火の原因になります。
5. コンセントから電源プラグを抜き差しするときには、濡れた手で触ったり、電源コードを引っ張ったりしないでください。
6. 電源コードやプラグが傷んだり、プラグの差し込みがゆるんだ状態のままのご使用はしないでください。故障や感電・漏電・発火の原因になります。

7. 本製品の使用を中止するときには、操作部の停止ボタンで停止させ、本体主電源をOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。また、使用するときも、コンセントに電源プラグを差し込んでから、本体主電源をONにしてください。安全にご使用いただくため、この手順は必ずお守りください。
8. 室温が5℃以下・35℃以上の状態ではご使用にならないでください。駆動部分が正常に作動しなくなる恐れがあり、部品などの劣化も早めます。

保管についての警告・注意事項

⚠ 警告

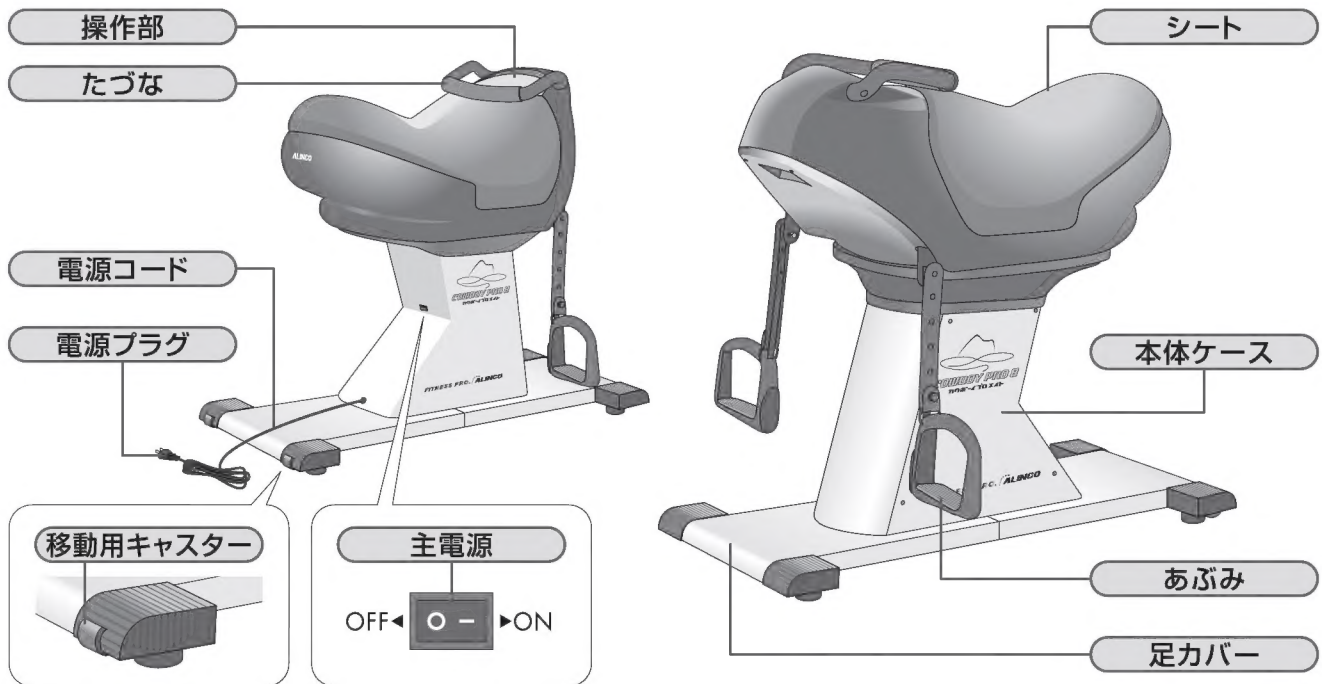
1. 保管場所は本製品でつまずかないような場所に置き、特に小さなお子様等が勝手に触ることのないよう、必要に応じて梱包等を施してください。また、直射日光が当たる場所や高温・多湿な場所には保管しないでください。
2. 万一、故障その他のトラブルが発生した場合には、お手数でも弊社サービスセンター（フリーダイヤル0120-30-4515）までご相談ください。
3. 長期間で使用になれますと、サビや摩耗により部品等の劣化が起こる場合があります。お買い上げ日より1年間を過ぎた製品で、購入日が弊社にて確認できる場合は有償にての点検サービスも行っておりますので、お気軽に弊社サービスセンターまでご相談ください。

⚠ 注意

1. ほこりや湿気のある場所、また、直射日光が当たる所や高温な所は避け、乾燥した場所に保管してください。
2. 長期間保管され、再び使用される場合は、本書の警告及び注意事項を再確認の上、ご使用ください。また、長期間使用されなくとも、部品の油切れ及びサビの発生などが予想されますので、本書の警告及び注意事項を確認し、異常がない事を確かめてから、ご使用ください。
3. 本製品を長期にわたりご使用いただくため、定期的に汚れ等を拭きとってください。また、汚れが落ちない場合は、中性洗剤のうすめ液で拭きとってください。
4. 本製品は、塗装加工及び各部に樹脂を使用していますのでシンナー系や酸系の強い洗剤でのお手入れはお避けください。

各部の名称

■ 本 体



■ 付属品

保護マット

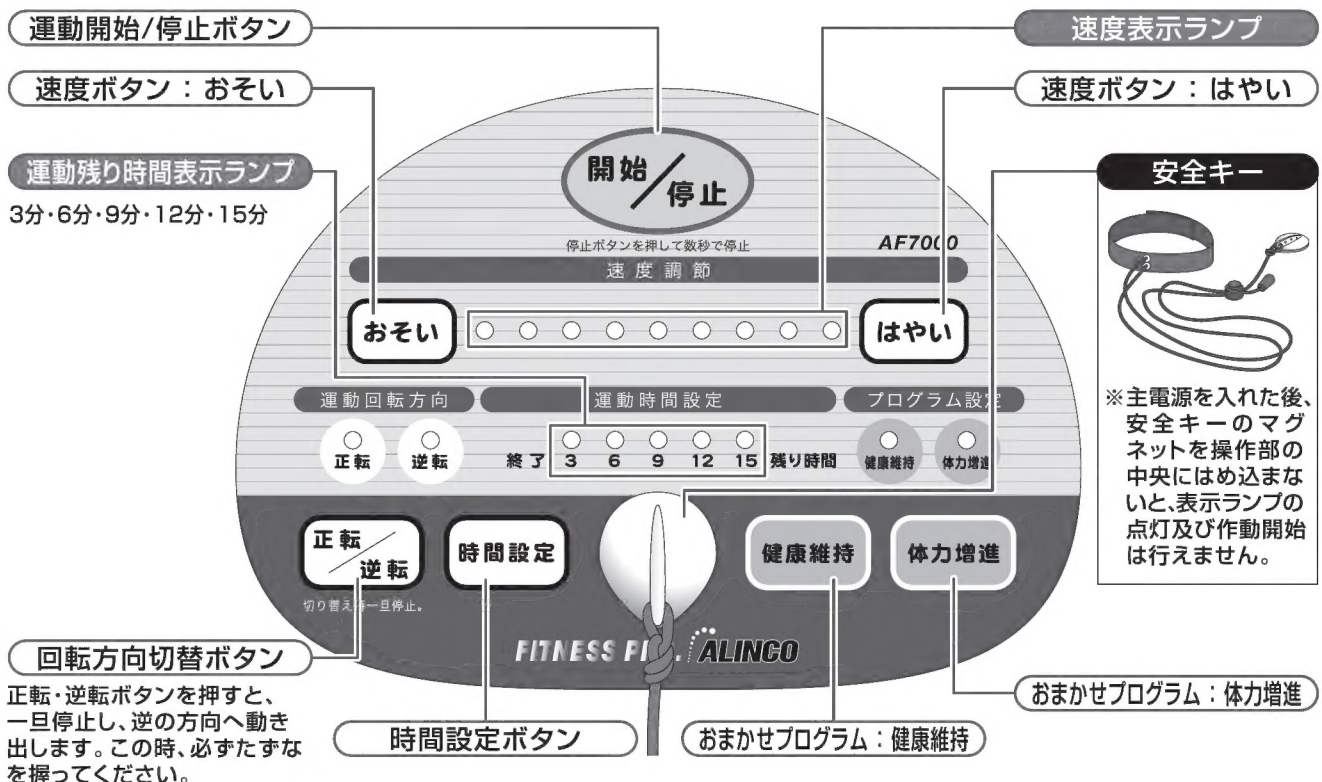
マニュアルDVD

あぶみ（左右両用）2本

安全キー

※マニュアルDVDは運動方法や操作方法、注意点等を解説したDVDです。取扱説明書の補助としてご参照ください。

■ 操作部



⚠ 注意

- ボタンを強く押さないでください。破損の原因になります。
- [開始/停止]ボタンで、作動開始・作動停止を行いますが、停止する時にはボタンを押してから停止するまでに数秒かかります。すぐに停止しないからといって何度もボタンを押さないよう注意してください。

設置のしかた／あぶみの取り付け・高さ調節

■ 設置のしかた

①片手または両手で本体の前部を持ち上げ、移動用キャスターを転がしながら移動します。



②付属の保護マットを敷き、マットの上に本体を載せます。



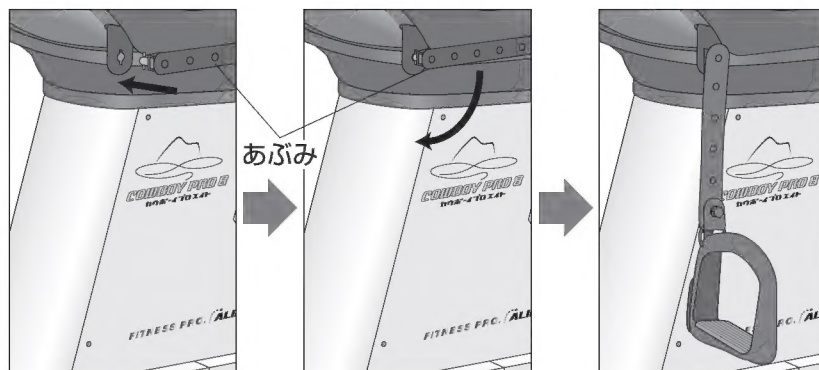
▲ 注意

- 電源プラグを挟まないように移動してください。
- 無理な体勢での移動はお止めください。
- 周囲に障害物のない硬く水平な床の上に設置してください。
- 床や既存の家具に傷つかないように敷物を敷いてください。
- たづなを持って移動させないでください。事故やケガの恐れがあります。
- ホットカーペットなど暖房器具の上では使用しないでください。火災の恐れがあります。

■ あぶみの取り付け

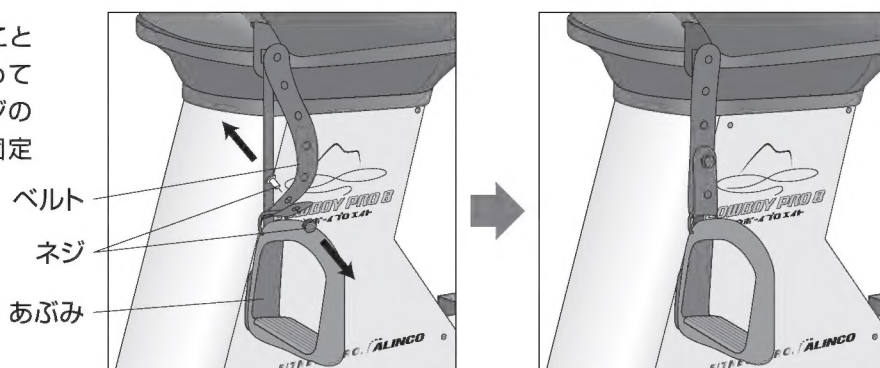
あぶみを本体に取り付けます。あぶみを90度横向きに差し込み下へ回します。

※あぶみは左右の区別はありませんので、左右どちらでもお使いいただけます。



■ あぶみの高さ調節

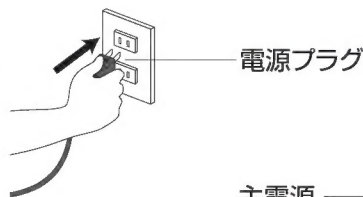
あぶみの高さはネジの位置を変えることで3段階に調節できます。ネジを緩めて取り外し、あぶみの高さを調節してネジの位置を変え、ベルトの穴に差し込み固定します。



乗り方

①電源プラグをコンセントに差し込みます。

主電源がOFFの状態では電源プラグをコンセントに差し込みます。



②主電源をONにします。

※主電源をONにしても、安全キーを操作部中央にはめ込まないと、表示ランプは点灯しません。



③シートの中央に乗り、あぶみに足を入れます。膝を軽く曲げ、あぶみに足を入れた時、窮屈に感じたりしっかりとあぶみを踏み込めない場合は、一旦シートから降りあぶみの高さを調節（P5参照）してください。

※乗り降りの時に操作部に触れないように注意してください

※あぶみに足をかけて乗り降りしないでください。事故やケガを起こす恐れがあります。

※乗り降りの際にはあぶみやたづな、安全キーなどに足などを引っ掛けないように、また、機器を破損させないようにご注意ください。

※ご購入の際、または使用停止後、本製品は少し傾いています。構造上発生するもので、機能等に影響はありません。

※無理な乗り方、降り方をすると本体が浮き上がったり、横転する可能性があります。危険ですので、お止めください。

④安全キーのバンドを腕に巻き長さを調整し、安全キーのマグネットを操作部の中央にはめ込みます。

★ この時点で初めて操作部ランプが点灯し、操作が可能になります。

※正転ランプ（1つ）と運動時間表示ランプ3～5分（5つ）、速度ランプ（1つ）が点灯します。

※安全キーは緊急時に取り外すものです。使用中に操作部から安全キーが外れると徐々にスピードが下がり停止します。

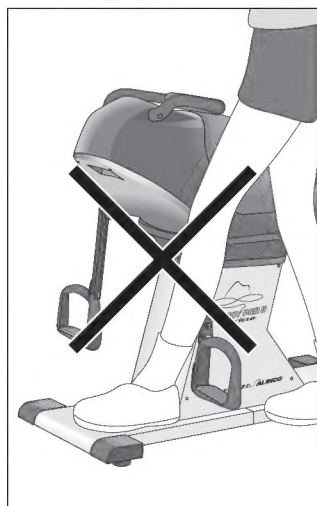
※安全キーのヒモの長さは腕を跳ね上げた際、操作部から安全キーのマグネットが外れる程度に調整してください。

⑤脚でシートをしっかり挟み込み、あごを引いて背筋を真っすぐに伸ばします。胸を張り肩の力を抜いて、手はたづなを持ちます。（P7「基本姿勢」参照）

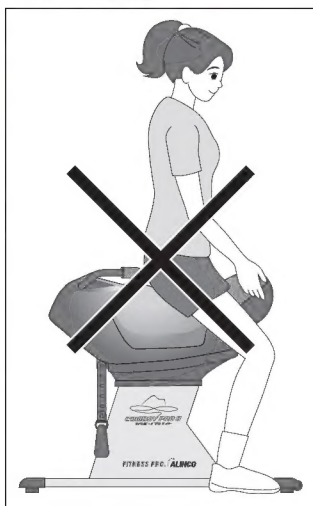
※安全キーのマグネットを操作部に装着しないと本体は作動しません。

間違った乗り方

「足力バーを強く踏む」



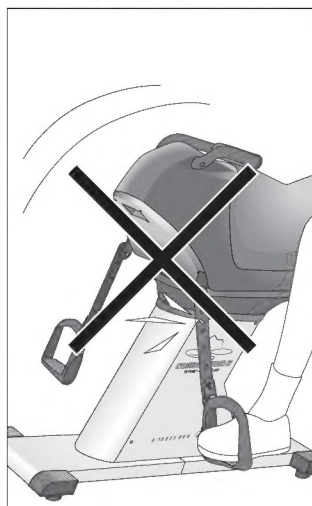
「後ろ向きに乗り」



「横向きに乗り」



「あぶみを使って乗り降りする」



▲ 注意

- 運動は厚手のくつ下か靴を履いて行ってください。
- 生地が薄いズボンや素肌が直接シートに触れるような服装で 사용하지 しないでください。摩擦によるケガの恐れがあります。
- 乗り降りの際、足力バーを強く踏まないようにしてください。破損の恐れがあります。
- 操作部側を前にして乗ってください。
- あぶみを使って乗り降りしないでください。あぶみが破損したり、機器が傾くなどして、ケガの恐れがあります。

基本姿勢（運動を効果的に行うための姿勢）

運動中は、脚でシートをしっかり挟み込み、背筋を伸ばして身体が前後・左右に傾かないようにバランスを保ちます。

正しい姿勢



目は意識して前を見ます。下を見ると背中が曲がりやすくなるので注意しましょう。

あごを引いて背筋を真っ直ぐに伸ばします。

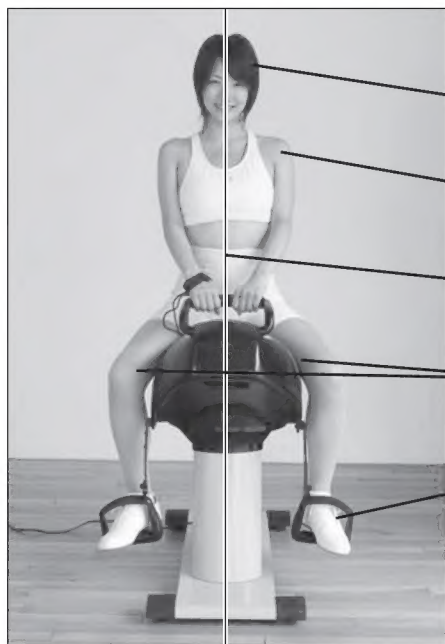
軽く胸を張り、肩の力を抜きます。

たづなを握り、腕の力を抜きます。

お尻はシートのくぼんでいる部分に置きます。

脚でシートをしっかり挟み込みます。

足はあぶみに乗せます。



頭はなるべく動かないようにします。

軽く胸を張り、肩の力を抜きます。

左右に片寄らないように、シートの中心に座ります。

脚でシートをしっかり挟み込みます。

足はあぶみに乗せます。

基本姿勢

⚠ 運動上の注意

機器の前方や、後方に加重をかけますと、モーターに負荷がかかり、モーター回路の保護装置が働き、機器が止まることがあります。

度々、症状がでる場合は機器の中央に座り、前方や後方に無理な加重をかけないようにしてください。モーター回路の保護装置が働いた場合は、一旦「主電源」をOFFにし、再度ONにすると、機器は正常に動き出します。

間違った姿勢・・・「背中が丸まっている」



間違った姿勢・・・「身体が反っている」



運動の始め方

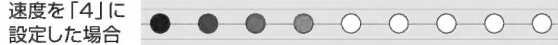
■ 手動モード

手動モードは、運動中に速度と正転／逆転を自由に調節できます。あらかじめ時間を設定することもできます。

停止中

- ① 時間を設定します→「時間設定」ボタンを押し、運動時間を設定してください。
「時間設定」ボタンを押すごとに、15分→3分→6分→9分→12分→15分の順で運動時間を設定できます。
※機器が停止している状態では、「速度」ボタンを押しても設定できません。
※運動を開始すると「時間設定」ボタンを押しても時間設定の変更はできません。「運動開始／停止」ボタンを押して、一旦機器を停止させたうえで再度時間を設定してください。

運動中

- ② 運動を開始します→「運動開始／停止」ボタンを押すと動き始めます。
- ③ 速度の調節をします→運動を開始すると速度は1から始まり、「はい」ボタンを押すごとに速度が速くなり、「おせい」を押すごとに速度が遅くなります。（9段階）
設定した速度は、速度表示ランプに「1から設定した速度まで」を順に点灯して表示します。
 速度を「4」に設定した場合
1から4までのランプを順に点灯して表示します。
- ④ 回転方向を切り替えます→「正転／逆転」ボタンを押すと回転方向を切り替えます。ボタンを押すと一旦停止し、逆の方向に動き出します。設定した回転方向は「正転」ランプまたは「逆転」ランプを点灯して表示します。
※正転と逆転のどちらかだけでなく、両方の回転をバランスよく行うことで身体の筋肉をまんべんなく運動することができます。
※正転・逆転の切替え中は、必ずたすなを握ってください。
- ⑤ 運動を停止します→あらかじめ設定した時間が経過するか、運動中に「運動開始／停止」ボタンを押すと徐々に速度が遅くなり停止します。

■ おまかせモード

おまかせモードは、あらかじめ「健康維持」または「体力増進」を選択することで、それぞれの目的に適した運動効果を得られるよう、運動中に速度と正転／逆転を自動的に調節します。

「健康維持」プログラム 自動的に速度（1～5段階）と正転／逆転を調節するプログラム。日常の生活では筋肉のコリや張りにより骨盤の位置がずれ、疲労性の腰痛や身体のバランスを崩す原因となっています。このプログラムは緩やかな速度でお腹まわりと腰の筋肉を適度に動かし、緊張した筋肉をリラックスさせて骨盤を正しい位置に調節します。
推奨する方：腰痛予防や身体のバランス回復、体力レベルの低い方

「体力増進」プログラム 自動的に速度（1～7段階）と正転／逆転を調節するプログラム。はやい速度でお腹まわりと腰の筋肉を活発に動かしバランスよく引き締めます。
推奨する方：引き締まったウエストづくり、より体力を高めたい方

停止中

- ① プログラムを設定します→「健康維持」ボタンまたは「体力増進」ボタンを押します。
どちらかのボタンを押すと選択したプログラムのランプが点灯します。
※選択したボタンをもう一度押すと手動モードに切り替わります。
※どちらのプログラムも時間は15分です。時間の設定はできません。
※おまかせプログラムモードでは、「速度」ボタン、「正転／逆転」ボタン、「時間設定」ボタンを押しても設定できません。

運動中

- ② 運動を開始します→「運動開始／停止」ボタンを押すと動き始めます。
※運動中は自動的に速度と正転／逆転を調節します。「速度」ボタン、「正転／逆転」ボタン、「時間設定」ボタンを押しても設定できません。
- ③ 運動を開始します→あらかじめ設定されている15分が経過するか、運動中に「運動開始／停止」ボタンを押すと徐々に速度が遅くなり停止します。
※完全に停止するまでに数秒かかります。

⚠
注意

- 停止する時には、[開始／停止]ボタンを押してから停止するまで数秒かかります。すぐに停止しないからといって何度もボタンを押さないよう注意してください。
- ボタンを強く押さないでください。破損の原因になります。

⚠
運動上の注意

- 機器を使用中に首、腰やお尻、その他の部分が痛くなったり、だるさを感じた場合はすぐに機器の使用を止め、休憩をとるようにしてください。それでも症状が改善されない場合は、一度医師にご相談ください。お客様ご自身の体力、体質に合わせて運動時間を調節してください。
- 腰や首、背骨などに疾患をお持ちの方は医師にご相談の上、ご使用ください。
- 皮膚の弱い方等は長時間ご使用になりますと、かゆみを感じたり、赤くはれることがあります。そのような症状が出た場合は一度運動を停止し、医師にご相談ください。お客様ご自身の体力、体質に合わせて運動時間を調節してください。

運動の始め方

運動効果と手足の位置

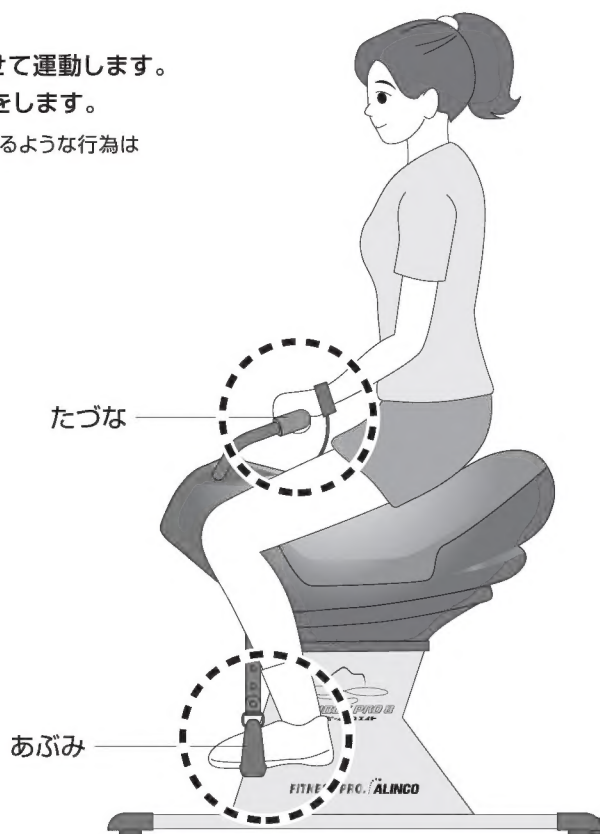
■ 基本運動

姿勢を矯正します。

たづなを握り、足をあぶみに乗せて運動します。

動作に慣れるまではこの乗り方をします。

※あぶみを左右に振って本体を傷つけるような行為はお止めください。



■ 応用1

内モモの筋肉を引き締めます。

あぶみを取り外し、足を浮かせ内モモでシートを挟み込みます。

腹・腰の筋肉でバランスを保ちながら運動します。



■ 応用2

腹・背中の筋肉を引き締めます。

あぶみを取り外し、膝を前へ伸ばして足を浮かせ、内モモでシートを挟み込みます。上半身を後ろへ反らないように注意しましょう。



■ 応用3

腹・背中の筋肉を引き締めます。

たづなから手を離し、軽く左右に開いてバランスをとります。

※手を開き過ぎると安全キーのヒモが張り、操作部より外れやすくなります。安全キーのヒモが軽くたるむ程度に手を開きます。



★応用運動はすぐにたづなが握れるように注意しながら行ってください。また、運動に不安のある方はお止めください。

お手入れ方法・故障かな?と思ったら／定格・仕様

■ お手入れ方法

- 柔らかく乾いた布で軽く拭いてください。
- 汚れが落ちない場合は、ぬるま湯で中性洗剤をうすめ、柔らかい布に浸し、よく絞ってから汚れを拭き取り、水を浸した布で軽く拭いてください。
- 本体内部からゴムベルトの磨耗粉が出てくることがあります。定期的に、本機設置床面の掃除を行ってください。

▲ 注意

- シンナー系や酸系の強い洗剤でのお手入れはお避けください。
- 硬い布で拭くと傷や破れの原因となりますので使用しないでください。
- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電やケガの恐れがあります。

■ 故障かな?と思ったら

症 状	チェック箇所
● 動かない	→ ○ 本体ケース裏面の主電源はONになっていますか? ○ 電源プラグがコンセントに挿されていますか? ○ 安全キーのマグネットが操作部中央にはめ込まれていますか?
● アラームが鳴り、 動かなくなったりする	→ ○ シートの前後に無理な負荷をかけていませんか? 基本姿勢 (P7参照) を参考に正しい姿勢で乗ってください。
● 動作中、音がある	→ ○ 構造上のもので機能などに問題はありません。
● 速度ボタン、正転／逆転ボタンを 押しても機能しない	→ ○ 手動モードでの動作中ですか? 速度ボタンは、手動モードでの動作時にのみ機能します。 おまかせモードでは、動作中、速度ボタンおよび正転／逆転ボタンは 押しても機能しません。
● 時間設定ボタンを押しても機能しない	→ ○ 動作中ですか?動作中は時間設定ボタンを押しても機能しません。 停止してから操作してください。
● 運動中、安全キーがセットされている のに緊急停止した	→ ○ 機器に無理な負荷がかかり、モーターの保護装置が働いて停止して います。一旦「主電源」をOFFにし、再度ONにしてください。
● 電源をいれても表示がつかない	→ ○ 安全キーのマグネットが操作部中央にはめ込まれていますか? 安全キーをセットしないと電源を入れても表示は点灯しません。

お問い合わせは サービスセンター ☎ 0120-30-4515 (AM10:00～PM4:00 但し、PM12:00～1:00及び土・日・祝祭日を除く) まで

■ 定格・仕様

品 番	AF7000
電 源	AC100V 50/60Hz
消費電力	85W
質量(重量)	約 30.0kg
適応耐荷重	100kg
外形寸法	幅 約 400 × 奥行 約 850 × 高さ 約 920 (mm) あぶみ未装着時 幅 約 650 × 奥行 約 850 × 高さ 約 920 (mm) あぶみ装着時
速度調節	9段階
材 質	駆動部: 鉄 シート部: PVC あぶみ: 鉄、革、ナイロン、TPR 本体ケース部: ABS 本体脚部: PP 付属マット: PVC
JANコード	4969182502299